

今月は「だんごむし」

「しぜん—キンダーブック」は、毎月子どもたちに身近な自然や科学のなかからテーマを選び、子どもたちの「なぜ?」「どうして?」に答えていく科学絵本です。4月号は『だんごむし』。子どもたちに親しみのある生き物、ダンゴムシは何が好き? どこにいる? 赤ちゃんはどんな姿? ……いろいろな秘密を紹介していきます。



ページをめくると

16▶17 から 18▶19 の展開例



まるまらないのは どうして?

ねらい 丸まらない理由や、おなかに見える白い物が何かということを一っしょに考え、興味をもてるようにしていきます。



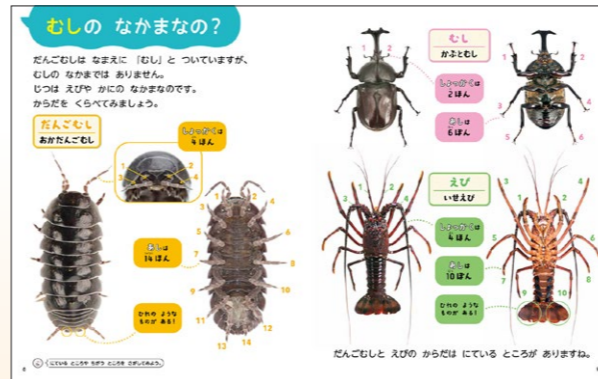
あかちゃんが いっぱい!

ねらい ダンゴムシの赤ちゃんの色や大きさなどに注目します。

つかい方のポイント おかあさんのおなかから一度にたくさんの赤ちゃんが生まれるようすや、実際の大きさをていねいに見ていくなかで、さまざまな気づきを楽しみましょう。

だんごむしは、むしの なかま?

08▶09 ページ



ねらい 似ているようでそれぞれ違うダンゴムシ・昆虫・甲殻類の姿をくわしく見ていきましょう。

つかい方のポイント 触角や足の本数など、実際にかぞえながら違いに気づいたり、似ているところを探したりして、ダンゴムシやそのほかの生き物に対する興味が広がるとよいですね。

だんごむししんぶん

26▶27 ページ



ねらい しんぶんページは毎月子どもたちの体験につながる内容や、好奇心をさらに広げる内容を紹介し、年間をとおしているいろいろな体験ができることとよいですね。子どもたちの興味を広げ、理解を深めていきましょう。

つかい方のポイント 「チャレンジしぜん」では保育に展開できる内容を紹介します。4月号は、ダンゴムシ迷路を提案しています。「あそびの展開例」に発展させてもよいでしょう。

あそびの展開例

- ねらい** ダンゴムシ迷路を作り、ダンゴムシの動きや進み方を観察する。
- 遊び方 (子どもが経験すること)**
 - 空き箱や画用紙を使用して簡単な壁を作り、ダンゴムシ迷路を作成する。
 - 迷路の途中に食べ物を置いてみるとどんな動きをするかななどを観察し、楽しむ。
- 保育者の配慮**
 - 浅い空き箱や扱いやすい紙、そのほか必要な道具を準備し、子どもたちが楽しみながら迷路を作ることができるようにする。
 - ダンゴムシの習性や食べ物など、子どもたちが興味をもったことをすぐに調べられるように、本誌やほかの絵本、図鑑を準備しておく。

「しぜん」を読めば答えがわかる!

今月の 扉ページのクイズ

- だんごむしは どんな ところに いる?
- だんごむしは むしの なかま?
- だんごむしの あかちゃん は なにに いる?

来月号は「ぞう」です。お楽しみに!!